DCバイアス・コンデンサー型マイクロホン AT2050

取扱説明書

audio-technica

お買い上げありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

（単位:mm）

●大口径ツイン・ダイアフラムを駆使した可変指向型。
単一指向性、無指向性、双指向性をスイッチで簡単に選択できます。

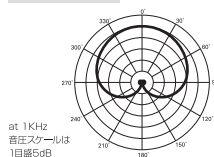
●－10dBのパッドスイッチと、暗騒音を効果的に低減する80Hz・12dB/oct.のローカットスイッチを装備しています。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。
事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠警告

●分解や改造はしない　●強い衝撃を与えない　●濡れた手で触れない
感電によるけがや事故、本製品の故障の原因になります。

⚠注意

●直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かない
本製品の故障、不具合の原因になります。

接続のしかた

マイク出力端子をファントム電源対応のマイク入力（平衡入力）を有する機器に接続します。

出力コネクターはXLR-Mコネクターが適合し、図の出力端子の特性を参照してください。

本製品はファントム電源供給が必要です。

指向性の設定

- 単一指向性になります。
- 無指向性になります。
- 双指向性になります。

スイッチの設定

風などの吹かれや振動ノイズをカットする場合は、側面にあるローカットフィルタースイッチをオン（ ）にします。

音声入力が最大入力音圧レベルを超える場合は、パッドスイッチを－10dBにします。

指向特性

周波数特性

単一指向性

無指向性

双指向性

テクニカルデータ

項目	仕様
型式	DCバイアス・コンデンサー型（ツインダイアフラム）
指向特性	可変（単一指向性、無指向性、双指向性）
周波数特性	20～20,000Hz
感度(0dB=1V/Pa、1kHz)	−42dB
最大入力音圧レベル（パッドOFF、1kHz T.H.D.1%）	149dB　S.P.L.
S/N比(1kHz at 1Pa)	77dB以上
出力インピーダンス	120Ω

項目	仕様
電源	ファントムDC11～52V
消費電流	4.7mA
ローカット	80Hz、12dB/oct.
入力ATT	10dB
質量	412g
付属品：**AT8458**ショックマウント、ポーチ、変換ネジ	

（改良などのため予告なく変更することがあります。）

株式会社オーディオテクニカ
http://www.audio-technica.co.jp/proaudio

製品保証および修理などにつきましてはお買い上げのお店、または別紙記載の弊社営業所までお問い合わせください。

2012.6